

## 久留米市社会福祉協議会 平成29年度事業計画・予算が決まりました

### 基本理念

「ここに」あふれる  
支え合いのまち くるめ

### 基本方針

- (1) それぞれの地域の実情に応じた福祉活動やネットワークづくりなど、「地域共生社会」の実現に向けた支え合いの仕組みづくりを推進します。
- (2) 普段の日常生活を維持できるよう生活支援機能や福祉相談窓口機能の充実に努めます。
- (3) 将来の福祉を担う世代に対する福祉教育の充実やボランティア活動の活性化を進めます。

### 生活支援・相談機能の充実

- ・「ふれあい福祉相談員」活動の充実を図り、関係機関との相談ネットワークの展開と安心して暮らせるための総合相談体制の充実に取り組みます。
- ・日常生活自立支援事業利用者の生活状況に応じたきめ細やかな個別支援を実施し、自立に向けた総合的支援に努めます。

### 地域福祉活動・ネットワーク活動の推進

- ・地域活動コーディネーターを配置し、小地域ネットワーク活動の発展と充実に向け支援します。
- ・ふれあい・いきいきサロンや共生型サロンの普及と充実を図ります。
- ・校区社会福祉協議会と協働し、地域福祉活動を担う人材の確保と後継者育成に取組みます。
- ・平成28年度より受託した生活支援体制整備事業の今後の方針について協議・検討します。
- ・久留米市地域福祉活動計画の今後の方針について協議・検討します。
- ・平成28年度より受託した生活支援体制整備事業を推進し、地域包括ケアシステムの実現

### 福祉教育の推進

- ・社会福祉協議会が作成した「学校・地域・社協ですすめる福祉教育プログラム」を活用し、学校等への普及に努めます。ボランティア活動や地域福祉活動への参画につながる人

### 指定管理受託施設の運営

- ・指定管理者である3施設（総合福祉会館・三潴総合福祉センター・田主丸老人福祉センター）について、福祉活動の拠点施設として円滑な運営に努めます。

- ・本会の運営方針や事業内容などの理解を深め、わざりやすく、活動に参加していくための充実と適正な運営に努めるとともに、関係機関との連携強化を図り、成年後見制度の普及・啓発を行い、成年後見事業を推進します。
- ・各関係機関との連携を強化し、法人後見事業の適正な運営を図ります。
- ・SNSのほかマスコミ等も積極的に活用し、広報啓発の充実を図ります。

### 広報啓発機能の強化

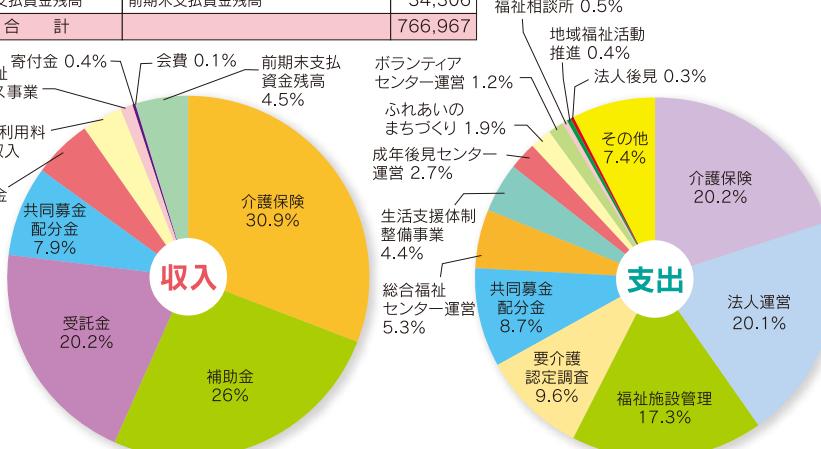
- ・ボランティア連絡協議会との連携により、活動の充実や活性化などを促進します。
- ・災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるように、行政、関係機関等と協働し、マニュアルに基づいた定期的な訓練の実施と新たな課題等を踏まえマニュアルの見直しに取組みます。

### ボランティア活動の活性化

- ・関係機関や団体との連携によるボランティア希望者との相談やマッチングに努めます。また、ボランティア養成事業や指導者の育成などボランティアセンター機能の充実に努めます。
- ・生活支援体制整備事業に連し、新たな生活支援ボランティアサービスの構築に向けた仕組みづくりを積極的に推進します。

収入	主な内容	(単位:千円)
会費	賛助会費、法人会員	900
寄付金	一般寄付、香典返し寄付	3,000
補助金	市補助金、県社協補助金	199,297
共同募金配分金	一般募金配分金、歳末たすけあい配分金	60,880
受託金	市受託金、県社協受託金	155,280
介護保険	介護事業収入、市受託金	236,554
障害福祉サービス事業	障害者福祉サービス事業収入等	6,531
負担金・利用料など諸収入	施設・サービス利用料	27,812
積立預金取崩	積立預金取崩	42,407
前期末支払資金残高	前期末支払資金残高	34,306
合 計		766,967

## 平成29年度 資金收支予算総額 766,967千円



※なお、詳しい内容を知りたい場合は、市社会福祉協議会で閲覧できます。